



第134号

らんこし 社協だより おもひやり



冬季ゲートボール大会

(1月20日 / 総合体育館)



グラウンド・ゴルフ冬季交歓大会

(1月26日 / 総合体育館)



組立式紙製募金箱作成 (母子寡婦会)

(3月17日 / ふれあいプラザ21)



ボランティア推進協議会定例会・ボランティア交流会

(3月29日 / ふれあいプラザ21)

発行日 令和4年4月15日 (春号)

発行者 蘭越町社会福祉協議会

住所 磯谷郡蘭越町「ふれあいプラザ21」内

電話番号 (0136)57-5203

ホームページ <https://www.rankoshi-shakyo.jp>

FAX番号 (0136)57-5993

新年度にあたり

社会福祉法人 蘭越町社会福祉協議会

会長 難波 修二

春陽の候、町民の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

社協では、昨年度は新型コロナウイルス感染症対策をとり、一部は縮小しながら事業を実施してきました。社会全体の厳しい経済情勢や家庭生活が圧迫する中で、社協としては、新型コロナウイルス感染症の影響による生活困窮者に対する貸付事業の窓口業務を続けて、3年目を迎えますが、今年度も、国の制度の状況を注視しながら事業を進めてまいります。

さて、当協議会は、今年で創立70周年の節目の年となります。ふくし祭りにあわせた記念講演、福祉写真コンテスト、創立70周年記念社協だよりの発行等の事業を予定しております。

近年の地域を取り巻く状況は、少子高齢化や人口減少が進み、ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯の増加、複合的な要因から陥る生活困窮や社会的孤立など、様々な福祉・生活課題が浮き彫りとなっております。

さらに、新型コロナウイルス感染拡大により、外出自粛や人との接触制限が求められ、地域での身近な交流や見守り・支え合い・生きがいづくり活動に大きな影響が及びました。

このような暮らしの変化を踏まえた上で、地域福祉の充実に向け、地域住民や関係団体の方々と連携を図るとともに、創立70周年を迎えることからこれまでの活動を振り返り、その成果を踏まえつつ事業を進めてまいります。

昨年度は計画した事業を十分に実施できませんでした。今年度も理事会等や町民皆様の意見を伺いながら、町をはじめ関係機関、福祉団体と連携し、役員が一丸となって誠心誠意福祉の増進に努めて参る所存です。

終わりに新型コロナウイルスの収束を願い、町民皆様方の引き続きのご指導ご支援を賜りたくお願い申し上げます。新年度にあたってのご挨拶といたします。

新年度にむけて

蘭越町長 金 秀行

月日の経つのは、本当に早いもので、令和4年度がスタートし、学校の新学期や多くの会社では入社式を迎え、入学、進学、就職等、新たな門出を祝う時期となりました。

本町でも新型コロナウイルスワクチン接種の3回目が始まりましたが、まだまだ予断を許さない状況が続いており、町民の皆様の安全を第一に考え、感染拡大防止に向けた取り組みを今後も続けてまいりたいと考えています。

さて、近年の急激な人口減少、少子高齢化社会を迎え、行政需要が増大する中、福祉を取り巻く環境は大きく変化しておりますが、高齢になっても、障がいがあっても、尊厳をもってその人らしく生きる事ができる場とするため、人と人、人と資源が世代や分野を超えてつながる「共生社会」を目指し、個人の「自立」を支える「共助と公助」の充実に努め、互助や共助の推進主体である社会福祉協議会と一層の連携を図り、地域福祉の向上に努めてまいります。昨年4月に第1次医療の拠点となる「蘭越診療所」がオープンしましたが、高齢者の皆様が地域で安心した生活を送っていただけるよう、予防・介護・医療を組み合わせた体制の確立、充実に努めてまいります。

結びに、地域福祉活動の中核となつて、社会福祉の向上に献身的なご努力をされております社会福祉協議会の役員・職員の皆さん、そして会員の皆さん、各関係団体の皆さんに心から敬意を表しますとともに、蘭越町社会福祉協議会がますます充実、発展されますよう心からご祈念いたしまして、新年度に当たってのご挨拶といたします。

令和4年度事業実施にむけて

本格的な高齢化と人口減少社会の到来に伴い、地域社会においては、増え続ける介護ニーズへの対応と介護予防、障がい者の自立した地域生活への支援、社会経済環境の変化や新型コロナウイルス感染症の影響による生活不安の問題など、これまで培われてきた地域のつながりや地域福祉活動が難しい側面もあり、新しい生活様式を踏まえた地域福祉活動の展開が求められています。

こうした福祉課題に対応するため、今日の福祉施策は、「地域共生社会」の実現をはじめとする、地域に重点を置いた内容となっております。

当協議会は、今年度創立70年を迎え、これまでの地域福祉活動の実績を踏まえた一層の地域福祉の推進を目指し、誰もが住みなれた地域で地域の一員として自分らしく暮らせる地域社会づくりを進めるため、蘭越町及び関係する団体と一丸となって公益的な福祉活動の更なる普及と充実を目標に共同の推進体制を構築します。

昨年度から取り組みました「救急医療情報キット作成支援」、「夕食弁当支援」更には3年目となります「高齢者優待制度事業」と「福祉有償運送事業」につきましては、安定的な運営に努めてまいります。

生活サポートセンター及び法人後見受任事業につきましては、日常生活自立支援事業と併せて、更なる体制強化を積極的に進めてまいります。

蘭越町のボランティア事業については、ボランティア・センターを中心に、地域で活動する人材の発掘・養成に努め、多様な研修や講座の企画とともに、ボランティア組織及び活動者が地域で実践できる場を開拓・提供してまいります。

新規事業として、災害ボランティアセンターの設置マニュアルの策定、住民ボランティアによる病院移送サービスの検討及び介護支援ボランティアの人材育成に取り組みます。

今年度も次の5つの目標を掲げて重点的に取り組むとともに、自分自身が生きがいや存在感もてる社会づくり、地域貢献ができる社会づくりに関すること、より良い地域社会の形勢を目指して、蘭越町と当協議会が一体となって、地域福祉事業に取り組み、「豊かな自然との共生、豊かな福祉の構築」を念頭におき、地域住民が安心して暮らすことができる福祉社会実現のために、役職員一同努力してまいります。

重点目標

1. 当協議会は、町民・地域団体や組織等との参画と協働を基本として、地域ニーズ（生活課題）への支援の取組や、在宅福祉事業等の生活を支援する取組を展開し、これらを通じて誰もが安全・安心な住み慣れた地域で暮らすことができる福祉社会の実現に向けて、町民の地域福祉活動への支援を進めます。
 2. 当協議会は、非営利性の地域活動の中核的民間団体として、低所得者や制度の谷間にある町民の福祉ニーズへの対応・支援に重点を置き、効果的かつ効率的な事業運営に努めます。
 3. 当協議会は、活動を積極的にPRするとともに、組織の活性化を図り、情報の共有のもとに地域との協働による福祉活動の充実を努め、生き生きと暮らせる福祉のまちづくりを推進します。
 4. 当協議会は、人と人とのつながり、地域と人とのつながり、社会とのつながりとなる事業を行い、住民同士が結びついた地域社会を作り上げる努力をいたします。
 5. 当協議会は、新型コロナウイルス禍において外出自粛が長期化するなかで、生活が困窮したり孤立したりしている人たちとの新たなつながりづくりに努めます。
- 今後、新型ワクチン接種の支援に協力して感染防止策を講じながら活動し、感染症収束後にはより豊かな地域づくりの推進に努めてまいります。

令和4年度 蘭越町社会福祉協議会事業計画

一 社会福祉協議会活動の推進

- ・ 定時理事会・臨時理事会・監事会の開催(年4回)
- ・ 定時評議員会・臨時評議員会の開催(年3回)
- ・ 社協財政及び組織運営の充実強化、財政基盤の充実確保
- ・ 社協だよりの発行(年4回)
- ・ 各種研修会及び会議等への参加
- ・ 小樽・後志地区社会福祉大会の参加(島牧村)
- ・ 第17回らんこし福祉まつりの開催
- ・ 個人情報保護体制の充実
- ・ 小地域ネットワーク活動・ふれあいサロンの推進
- ・ 各種部会・委員会の積極的な運営
- ・ 地域住民への積極的な情報公開
- ・ 住民会員及び特別会員の充実(賛助会員の加入促進)
- ・ 町内会葬祭事業へ支援
- ・ 北海道社会福祉大会への参加(札幌市)
- ・ ホームページを活用した広報活動
- ・ 蘭越町地域福祉計画並びに第5期地域福祉実践計画後期版の実践
- ・ 社協創立70周年記念事業の実施(第17回らんこし福祉まつり)
- ・ 「ふれあい出前講座」の実施

二 在宅福祉サービスの基盤の強化と住民参加の促進

- ・ 高齢者生活福祉センターを中心とする在宅福祉サービス事業協力
- ・ 地域ふれあいネットワークづくりの推進
- ・ 地域福祉、在宅福祉サービスの推進
- ・ 第46回蘭越町福祉スポーツ大会の開催(総合体育館)
- ・ ボランティアによる声かけ安否見守り体制の支援
- ・ 町ふれあい給食及び会食懇談会への協力及び支援
- ・ 高齢者生活支援事業社協買物支援事業の展開
- ・ 高齢者生活支援事業社協夕食配食事業の充実
- ・ 生活福祉資金、特別生活資金、離職者支援資金、愛情銀行の貸付
- ・ 地域福祉懇談会の開催(9地区)
- ・ 日常生活用具(福祉機器)貸与事業及び付属品の委託販売
- ・ 介護教室の開催(一灯園との共催)
- ・ 受託移送サービス事業の実施(蘭越町からの受託)

三 ボランティアセンター事業の整備充実

- ・ 受託電話サービス事業の実施(蘭越町からの受託)
- ・ 受託訪問理美容サービス事業の実施(蘭越町からの受託)
- ・ 受託福祉サービス利用援助事業の運営(道社協からの受託)
- ・ 総合事業の推進(蘭越町から生活支援コーディネーター1名の委嘱)
- ・ 蘭越町いきいき生活支援事業の利用促進
- ・ 生活困窮者自立支援事業者との連絡調整及び利用者支援
- ・ 救急医療情報キットの作成支援
- ・ 終活(エンディング)ノート作成支援及び配布
- ・ 高齢者世帯雪下ろし業者の一覧表作成
- ・ ボランティアセンター事業の整備充実
- ・ ボランティア活動団体の活動強化及び事業援助と助成
- ・ ボランティア活動推進協議会の運営
- ・ 関係機関、団体等のボランティア研修会に参加
- ・ 福祉教育懇談会への出席及び福祉教育ボランティア活動の推進
- ・ ボランティアコーディネーターの配置
- ・ ボランティア交流会の開催
- ・ ボランティアだより「ほほえみ」の発行(年2回)
- ・ 住民各層・個人・企業ボランティア等の活動支援
- ・ 学童・生徒ボランティア活動育成
- ・ 総合的学習(中学生福祉関連学習)への支援
- ・ 中・高校生ワークキャンプの開催(一灯園共催)
- ・ 高校生除雪ボランティア活動への支援
- ・ 高校生による一人暮らし高齢者への年賀状送付の支援
- ・ 災害ボランティアセンター設置・運営マニュアルの策定の取組
- ・ 除雪ボランティア及びボランティアの登録推進
- ・ 地区ボランティア組織による総合事業定期サロンの開催支援
- ・ ボランティアポイントの推進
- ・ 住民ボランティアによる病院移送サービス事業の検討
- ・ 介護予防事業のボランティア人材育成及び地域活動支援
- ・ **老人福祉活動の推進**
- ・ 高齢者の生きがいと健康づくりの実践活動の実施
- ・ 福祉スポーツ大会参加推進

四

七

- ・ 各単位老人クラブ及び老人クラブ連合会事業の協力
- ・ 町内・町外福祉施設入居者に対する激励訪問
- ・ 独居高齢者住宅の除雪（除雪ヘルパーの配置）とパトロー
- ・ ルの実施（冬季就労対策除雪事業・高齢者事業団除雪事業との連携）
- ・ 高齢者の社会参加活動の推進
- ・ 室内レクリエーション交流会の開催（総合体育館）
- ・ レクリエーション用具貸出事業
- ・ 南後志老人クラブゲートボール大会の参加支援（蘭越町）
- ・ グラウンド・ゴルフ大会の開催支援
- ・ 地区敬老会へ敬老旗の貸出
- ・ 単位老人クラブによる総合事業定期サロンの開催支援
- ・ 北海道グラウンド・ゴルフ秋季大会の開催支援（蘭越町）
- ・ 全道老人クラブ大会の参加支援（千歳市）
- ・ 高齢者優待制度による「らんこしシルバカード」の発行

五

- ・ **青少年・児童福祉活動の推進**
- ・ 青少年、児童の地域活動の振興に協力
- ・ 青少年健全育成事業・研究会等に参加
- ・ 幼稚園児の激励及び養護施設の訪問
- ・ 感心な子供（スポーツ・文化）の表彰
- ・ 夏休みラジ操体操会の実施（ふれあいプラザ21駐車場）
- ・ 高齢者と子供の交流助成事業に対する支援
- ・ 総合的学習事業（小中学生へ高齢者疑似体験事業の実施）

六

- ・ **母子寡婦（父子）福祉活動の推進**
- ・ 児童福祉、母子寡婦福祉事業の助言と自主活動への協力
- ・ 福祉スポーツ大会参加推進
- ・ 母子家庭の自立安定のため、各種制度の周知
- ・ 母子（父子）家庭の優良児童の表彰
- ・ 母子寡婦福祉資金の貸付（後志総合振興局及び北海道母連）
- ・ 母子寡婦事業への協力
- ・ 後志母子寡婦リーダー研修会の参加支援

七

障害者福祉活動の推進

- ・ 身体障害者家庭の援護と社会復帰の助言と協力
- ・ 福祉スポーツ大会参加推進
- ・ 蘭越町身体障害者福祉協会活動の支援及び協力
- ・ 蘭越町障害者自立支援福祉の会への活動協力

八

更生福祉活動等の推進

- ・ 重度身体障害者家庭に対する除雪協力（除雪ヘルパー派遣）
- ・ 第57回後志全身体障害者福祉大会兼スポーツ大会の参加支援（真狩村）
- ・ 南後志ブロック身体障害者交流会の開催支援（黒松内町）
- ・ 障害者週間（12月3日～9日）における障害者相談員の周知
- ・ 全道身体障害者福祉大会の参加支援（深川市）
- ・ 人工透析患者に対する福祉有償運送事業の実施
- ・ **更生福祉活動等の推進**
- ・ 民生委員児童委員協議会と連絡調整し、福祉活動の充実に努める
- ・ 福祉委員及び福祉推進員と連携し、福祉活動の充実に努める
- ・ 人権擁護委員及び保護司会との連携及び支援
- ・ （身体・知的）障がい者・戦没者遺族相談員との連携
- ・ 心配ごと相談所の運営及び相談員の配置
- ・ 苦情申出窓口の開設と運営
- ・ 福祉サービスマイル利用援助事業の実施・周知（日常生活自立支援事業）
- ・ 生活サポートセンターの運営及び法人後見受任事業の展開
- ・ 蘭越町戦没者追悼式の協力・参加支援
- ・ 遺族会活動の助言と協力
- ・ 北海道戦没者追悼式の参加支援（札幌市）
- ・ 北海道護国神社・札幌護国神社例大祭の参加支援
- ・ 全道・後志地区戦没者遺族大会（研修会）の参加支援

九

その他

- ・ 蘭越町地域包括支援センターとの連携
- ・ 高齢者生活福祉センターこんぶとの連携
- ・ 居宅介護支援事業所及び訪問介護事業所との連携
- ・ 蘭越町役場各出張所（目名、名駒、昆布）との連携
- ・ 介護予防拠点センターみなととの連携
- ・ 特別養護老人ホーム一灯園及び北海道愛星学園との連携
- ・ 高齢者事業団活動の育成助言と協力
- ・ 蘭越町ふれあいプラザ21施設の管理
- ・ 共同募金運動・歳末たすけあいの運動の展開
- ・ 災害地域に対する救援活動・資材の支援（道社協との協定）
- ・ しりべし圏域総合支援センターとの連携（くらし・しごと相談処）
- ・ マイナンバーカードの普及に伴う写真撮影支援
- ・ その他必要とする事業

令和4年度
法人全体 資金収支当初予算書
(自)令和4年4月1日 (至)令和5年3月31日

法人：社会福祉法人蘭越町社会福祉協議会

(単位:円)

	科 目			本年度 予算額	前年度 予算額	比較増減	備 考	
	大	中	小					
事業活動による収支	収 入	会費収入			1,905,000	1,905,000	0	
		寄附金収入			1,400,000	1,400,000	0	
		経常経費補助金収入			33,125,000	33,060,000	65,000	
		受託金収入			536,000	554,000	△ 18,000	
		貸付事業収入			200,000	200,000	0	
		事業収入			566,000	372,000	194,000	
		受取利息配当金収入			2,000	2,000	0	
		その他の収入			18,000	30,000	△ 12,000	
	事業活動収入計(1)				37,752,000	37,523,000	229,000	①収入計
	支 出	人件費支出			24,171,000	24,244,000	△ 73,000	
事業費支出			3,096,000	3,098,000	△ 2,000			
事務費支出			5,520,000	6,152,000	△ 632,000			
貸付事業支出			300,000	300,000	0			
共同募金配分金事業費支出			3,409,000	2,737,000	672,000			
助成金支出			582,000	582,000	0			
事業活動支出計(2)				37,078,000	37,113,000	△ 35,000	②支出計	
事業活動資金収支差額(1)－(2)＝(3)				674,000	410,000	264,000		
その他活動による収支	収 入	基金積立資産取崩収入			1,353,000	1,642,000	△ 289,000	○収入計
		サービス区分間繰入金収入			4,171,000	4,248,000	△ 77,000	
	その他活動による収入計(4)				5,524,000	5,890,000	△ 366,000	
	支 出	基金積立資産支出			150,000	150,000	0	●支出計
		積立資産支出			1,817,000	1,802,000	15,000	●支出計
		サービス区分間繰入金支出			4,171,000	4,248,000	△ 77,000	
その他活動による支出計(5)				6,138,000	6,200,000	△ 62,000		
その他活動資金収支差額(4)－(5)＝(6)				△ 614,000	△ 310,000	△ 304,000		
施設整備等	施設整備等による収入計(7)			0	0	0		
	施設整備等による支出計(8)			0	0	0		
施設整備等資金収支差額(7)－(8)＝(9)				0	0	0		
予備費支出計(10)				60,000	100,000	△ 40,000	⑩支出計	
当期資金収支差額合計(3)+(6)+(9)-(10)＝(11)				0	0	0		
前期末支払資金残高(12)				0	0	0		
当期末支払資金残高(11)+(12)＝(13)				0	0	0		
収入合計				39,105,000	39,165,000	△ 60,000	①○	
支出合計				39,105,000	39,165,000	△ 60,000	②●●●⑩	

※サービス区分間繰入金(4,171,000円)は相殺

～ 高 齢 者 等 生 活 支 援 事 業 ～

蘭越町に在住する 65 歳以上の高齢者が自立した日常生活が送れるよう支援することを目的としており、内容は次の 2 事業を行っています。

この事業は蘭越町からの補助金により、高齢者が安心して暮らすことが出来るまちづくり、自立した日常生活を送ることが出来るよう、平成 21 年 11 月から生活支援員を社会福祉協議会に設置し、蘭越町及び蘭越町社会福祉協議会が共同で取り組んでいる事業です。

(1) 買物支援事業（無料）

○事業内容 日常生活に必要な買物への送迎

○事業の対象者

- ・単身世帯の高齢者、高齢者のみの世帯であって、自宅から商店までの距離が遠く車を運転できない者、又は距離が近くても電動カート、シルバーカー、杖等の利用者とする
- ・障害支援区分 1 から 6 までの判定を受け障害者サービス計画書を作成した者

(2) 夕食弁当支援事業

○事業内容

月 2 ～ 3 回、居宅へ訪問し栄養のバランスのとれた食事の提供を行うと共に安否確認を行う事業

○事業の対象者

- ・単身世帯の高齢者等
- ・障害支援区分 1 から 6 までの判定を受け障害者サービス計画書を作成した者

○お弁当代 1 食 250 円（A マート蘭越店及び街の茶屋の幕の内弁当）

※お弁当代は、希望に応じて 1 ～ 6 ヶ月ごとに請求させていただきます

○配食時間 14 時～

実施月	社協夕食弁当配食予定日
令和 4 年 4 月	12日(火)・26日(火)
5 月	2日(月)・17日(火)・31日(火)
6 月	14日(火)・28日(火)
7 月	5日(火)・19日(火)
8 月	2日(火)・16日(火)・30日(火)
9 月	6日(火)・20日(火)
10 月	4日(火)・18日(火)
11 月	1日(火)・15日(火)・22日(火)
12 月	13日(火)・27日(火)
令和 5 年 1 月	6日(金)・17日(火)・31日(火)
2 月	14日(火)・28日(火)
3 月	14日(火)・28日(火)

※詳しくは、蘭越町社会福祉協議会 57 - 5203

高齢者生活支援員 畑下、福祉係 佐々木 までご連絡ください。

令和 4 年度一般賛助金納入のお願い

令和 4 年度の社協一般賛助金の納入依頼を、4 月 15 日付けで行政協力員さん宛にお願いしております。(1 世帯 700 円以上) 今年度も福祉事業の一層の推進をはかるため、町民皆様方の御協力を賜りますようお願い申し上げます。

特別賛助会員を募集しています

社会福祉協議会は、私たちが住む地域社会の中で抱えている様々な福祉問題を明らかにして、地域のみinnで考え、話し合い、協力して解決することを目的としています。

令和4年度の事業の充実を図るため、特別賛助会員を募集しておりますので、御協力をお願いいたします。〔特別賛助会員〕団体・個人 1口 3千円・5千円・1万円以上（令和3年度は156会員）

蘭越町社会福祉協議会福祉推進員の変更・追加随時受付

平成19年4月1日から各町内会に福祉推進員1名の設置をお願いしておりますが新年度を迎え、福祉推進員の交代がありましたら、蘭越町社会福祉協議会事務局(57-5203)まで連絡願います。

この事業は、最も身近な町内会に福祉推進員をおくことで、民生委員と連携強化をはかり、福祉情報がいち早く社協や行政に届くと共に、福祉情報を発信できる体制の確保をはかるために、町内会1名の設置をお願いしております。

社協フラッシュ

第30回冬季ゲートボール大会(1月20日・総合体育館)

優勝 松田主将チーム 準優勝 北口主将チーム

第22回町民スポーツゲートボール大会(1月20日・総合体育館)

優勝 こぶし会 準優勝 大谷すみれ会

第16回町民グラウンド・ゴルフ冬季交歓大会(1月26日・総合体育館)

優勝 西岡孝一 準優勝 笠井静江 3位 古舘久美子
4位 板谷登美男 5位 北山和子 6位 土井信夫 7位 山岡信夫

マイナンバー(個人番号)カードの普及に伴う顔写真撮影支援事業

マイナンバー(個人番号)カードの申請をする65歳以上の方を対象に顔写真を無料で撮影いたします。

撮影を希望される方は社協(電話または行政通信システム57-5203)へお申し込みください。

町内会が主体で行う葬祭の事業に協力いたします

日頃から社会福祉協議会に深いご理解を賜り厚くお礼申し上げます。蘭越町社会福祉協議会では、町内会が行っております葬儀をお手伝い致します。

限られた職員での対応、また限られた時間での対応となりますが、社協賛助会員加入町内会に少しでも協力して参りたいと思っておりますので、希望の町内会は社協(電話または行政通信システム57-5203)までご連絡願います。

紙製募金箱のご協力をお願いします

組立式紙製募金箱が4月15日以降、行政協力員様から各ご家庭に届く予定となっております。

回収につきましては11月1日を予定しておりますのでご支援ご協力をお願いいたします。

福祉ボランティアポイントの変更について

福祉ボランティアポイントは現在50ポイント到達点を満点としておりましたが30ポイントを満点とします。

(令和4年4月1日以降交換できます。)

主な社協事業

3月										2月			1月															
30日	29日	23日	22日	18日	17日	16日	14日	10日	5日	3日	2日	28日	22日	15日	4日	3日	2日	1日	26日	25日	20日	19日	14日	12日				
第2回臨時評議員会	ボランティア交流会	ボランティア推進協議会定例会	除雪ヘルパー宅御礼訪問	第5回定時理事会	身体障害者福祉協会書面理事会	母子寡婦会紙製募金箱作成	老人クラブ連合会理事會	デイサービスボランティア活動者会議	後志老人クラブ連合会長副会長会議 (倶知安町)	蘭越東地区福祉懇談会	法人役員オンライン研修	ボランティア推進協議会理事会	デイサービスボランティア活動支部長会議	市町村ボランティアリーダーオンライン学習会	市町村成年後見センター等オンライン会議	蘭小6年生紙製募金箱作成	生活福祉資金貸付事業オンライン研修会	第3四半期社協定例監査	市町村成年後見センター等オンライン会議	市町村成年後見センター等オンライン会議	市町村成年後見センター等オンライン会議	冬季ゲートボール大会	ボランティア連絡会支部長会議	母子寡婦会訪問事業(21日まで)	スキルアップオンライン講座	中核機関成年後見センター等担当職員	身体障害者福祉協会お弁当配付	冬休み子どもと高齢者の交流会

社協フラッシュ

日常生活自立支援事業のご案内

北海道地域福祉生活支援センターの実施する「日常生活自立支援事業」(福祉サービス利用援助事業)では、福祉サービスの利用の手続きや、生活費の管理、年金証書などの大切な書類の預かりをお手伝いしています。

○ご利用いただけるのは、高齢や障がいにより日常生活の判断に不安のある在宅で生活している方、在宅で生活する予定の方です。(例えば、福祉サービスの利用手続きや生活費の管理が一人では難しいと思う方など)

○サービスを直接提供するのには、各市町村ごとに登録されている「生活支援員」です。

○一回(一時間程度)の利用で、利用料金千二百円と生活支援員の交通費実費をいただきます。[生活保護を受けている方は、公費で補助されるので無料です。]書類等の預かりで金融機関の貸金庫などを利用する場合は、費用の実費をいただきます。

「青い鳥郵便葉書」を無料配付しています

蘭越町内各郵便局窓口にてお申し込みください。

(期間) 4月1日から5月31日まで

(対象者) 重度(1級・2級)の身体障害者

重度(A又は1度・2度)の知的障害者身体障害者手帳又は療育手帳をお持ちの方

蘭越町社会福祉協議会職員の紹介

職名	氏名
事務局長	中田 潤一
総務係長兼福祉係長	日野 一也
総務係兼福祉係主事	佐々木 脩太
臨時職員	向山 美穂
高齢者生活支援員	畑下 力
高齢者生活支援員 兼福祉有償運送運転手	田端 雅彦
高齢者生活支援員 兼福祉有償運送運転手	淀谷 融

高齢者の状況 (65歳以上)

	令和3年 3月31日現在	令和4年 3月31日現在
男性	794名	781名
女性	1,000名	997名
合計	1,794名	1,778名
割合	39.8%	40%

令和4年度の新規事業の紹介

○社協創立70周年記念事業

1. 福祉写真コンテスト
2. 記念講演及び特別表彰
3. 社協だより特別号

○終活エンディングノートの作成支援及び配付

○小・中学生へ高齢者疑似体験事業の実施

○災害ボランティアセンターの設置・運営マニュアルの策定

※4・5頁の事業計画をご覧ください

※詳しい内容については

蘭越町社会福祉協議会(57-5203)までお問い合わせください。



共同募金

この社協だよりは、共同募金の配分金で印刷されています。

社会福祉事業に対する善意の御寄附ありがとうございます

社会福祉事業資金として、次の方々から御寄附をいただきました。皆様のあたたかい善意に対し、心から感謝申し上げます。

寄附月日	住所	寄附者氏名・団体名	寄附内容
1月19日	昆布町	福原政幸様	香典返しの一部として
1月27日	蘭越町	蘭越町グラウンド・ゴルフ愛好会 会長 伊藤嘉則様	社会福祉資金として
2月10日	匿住所	匿名様	香典返しの一部として
2月28日	蘭越町	脇山吉昭様	香典返しの一部として
2月28日	港町	越田保様	香典返しの一部として
3月2日	匿住所	匿名様	香典返しの一部として
3月8日	匿住所	匿名様	社会福祉資金として
3月8日	字田下	安田伸二様	香典返しの一部として
3月23日	蘭越町	村島義勝様	香典返しの一部として
3月23日	字黄金	古谷美和子様	香典返しの一部として
3月25日	字吉国	金子優子様	香典返しの一部として

(令和4年1月6日～令和4年3月31日までの期間)

【フォトギャラリー】



【コハクチョウ優雅に羽休む】

3/29 撮影 丸山 政義 さん（蘭越町）

雪が多くいつもより長く感じた冬が終わりを迎え、令和4年度がスタートしました。

昨年は、縮小開催ではありましたが関係各位のご協力をいただきまして、社協の大きな行事である「福祉スポーツ大会」「福祉まつり」「室内レクリエーション交流会」を開催することができました。

写真の旅鳥であるコハクチョウのように、今年こそは外出や旅行する機会が少しでも多くなることを願っております。

※撮影した写真を社協だよりおもしろいに掲載したい方がありましたら、社協 日野までご連絡ください。
(電話 57-5203)